

2016年版

みんなの  
**合格**  
体験記

フロンティア進学ゼミ

# みんなの合格体験記

## 01

毎日お母さんに「塾行きたくない」と言っていました。ですが、先生の言うことを聞いていれば高校は確実に受かります！

伊勢崎清明高校 進学 Uさん（宮郷中）

私は中2の3学期から、フロンティアに来ました。その時は150位くらいで、本当普通って感じでした。でもフロンティアに来たから、中3の1学期の期末で100位をキリ、2けたになりました。私はそれまで、違う塾にかかっていたんですが、伸びがはやんでいました。でもこの塾に入るとすごく宿題が多くて大変だったけど、それだけ自分の順位を上にあげることができたのでよかったです！

1年生になると毎月復習テストがあり、塾や部活ですごく大変です。しかも2年の時とは比べものにならないくらい塾が大変でした。毎日お母さんに「塾行きたくない...」って言っていました。でもテストやフロンティアの先生の言うことを聞いていれば、高校は確実に受かります！！

部活と勉強の両立は本当に大変だと思えますが自分の中で「ここはここまでやろう！ やここまでやたら寝れる♡ など」目標を作りつつやれば、意外と難しいと思っていた両立はできると思います。それとなるべく高校は早く決めて、なるべく多くの高校に見学に行ってみるといいです！ 私は市立2つしか行ってはいなかったけど少し後悔しています。

とにかく先生の言うことを聞いて頑張ってください。

# みんなの合格体験記

## 02 家族や塾の先生、友達の支えがあったから志望校に合格することができました。

伊勢崎高校 進学 Mさん（宮郷中）

私は2年生の春休みごろから入塾しました。前は別の塾に入っていました。最初は授業中もゆるゆるだったので、初めてフロンティアの授業を受けた時、塾の雰囲気になじめませんでした。この先この塾を続けられるかとても不安になりました。それでも部活と勉強の両方に励みましたが、2年生の2学期に限界を感じ、塾が嫌になっしまいました。私は1ヶ月ほど塾を休みました。塾のない毎日は天国にいるように幸せだったけれど、日に日に不安を感じるようになっていきました。このままではいけないと思い、私はまた塾に通うことと決意しました。その日を境に私は自分なりに一生懸命がんばりました。つらかったり、嫌になったりした時もあったけれど、自分に負けないと強く心に誓い、出された課題はしっかりやり、授業の前はラストを完済に覚えました。部活が終了して夏期講習が始まり、さらに気合が入りました。しかし、私は志望校がなかなか決まらず、ずっと悩んでいました。最終的に決めたのは12月の終りのころでした。岸野先生に薦められて、それまで全く考えていなかった高校を志望することを決めました。志望校を決めた後は「絶対に合格する」という思いでより一層がんばりました。自分の部屋の壁に目標を書いた紙をたくさん貼りました。眠るたびに、嫌になったりした時は母の作るお粥やカレーでモチベーションを上げました。家族や塾の先生方、友達の支えがあったからこそ第一志望校に合格することができました。受験生のみなさん！これからつらいとやってくることを逃げたいとたくさんあると思いますが、絶対に逃げないでください。私もつらいとやってくることをたくさんあったけれど、今はフロンティアを続けて本当に良かったと思っています。志望校を決める時は「こじこじや」と決めるのではなく「絶対にこじこじ」という高校を選んでください。希望を持ってがんばることが大切だと思います。「絶対にあきらめないこと」「先生に言われたことはしっかりやること」「さぼらないこと」が鍵だと思います。受験の前日に松岡先生の応援メッセージを聞くことをおすすめします。メンタルにいいですよ！結果にコミットする塾フロンティアでしっかりがんばってください。応援しています。最後に岸野先生、角野先生、今までの塾で勉強を教えてくださり本当にありがとうございました。

# みんなの合格体験記

## 03

怒られる度に先生を嫌いになりました。ですが、熱心に教えてくれる先生を見て「本気なんだ」と心から思いました。

伊勢崎商業高校 進学 Tさん（宮郷中）

私が今まで生きてきた中で高校受験ほど辛くて逃がたかったものはあ  
りませんでした。私は中1、中2と授業は寝る、又は怠る、休み時間は  
ちろと寝、方々で遊ぶを毎日繰り返していました。テスト期間の部活定止  
は遊ぶためだと思っていたし、学校ではかみそかみでもダメだと思ってい  
ました。今の成績でもちろん平均点を下回してきませんでした。評定は  
1(レポートは中1から新品のままでした。ですが、親に言われイカしたけど  
フコニテアに来た着が私の中学校生活が一変しました。数学は正負の数が  
難、理科は化学まで覚えないし、英語は数学と書けるかどうかの24  
トでした。けど先生方は私を見捨てることなく熱心に教えてくれました。  
元々、良い子でなれ私はよく怒られていました。その度に「がんばり」とか  
「志望校変えよう」と言われました。先生方は指付け「なにかを思い出せませんが  
冬期講習の時に塾から出ていったことでもありました。本当にイヤでした。  
怒らぶる度に先生方が嫌いだなっていました。けどその後変わったことな  
く熱心に教えてくれる先生を見て「偉大な人だ」と心から思いました。  
後期一週間前になると毎日必死に勉強した目的で不甲斐死にたいと  
思、ちろ時も多かったです。倍率もすごく高く落ちたらどうしようとマ  
マ目でした。けど、受験前日にふと思いました。毎日は勉強の  
絶対私にできるし、出来ないわけじゃない。と。それはやっぱり辛くて手を板か  
かにたたくだけと頼みかきぬきたもくがあったらだと思、ちろと私  
より出来る奥、子は今後はないと思、ちろ。皆がちゃんとしてい、ちろ受からないう  
事はな、ちろと思うので、フコニテアの先生は信じて頑張る下、ちろ。

# みんなの合格体験記

## 04 たくさんの宿題やたくさんのテストは、受験の時に自分の励み、そして自信になりました。

伊勢崎清明高校 進学 Oさん（宮郷中）

私が一番辛かったのは、受験の2週間前に始まった直前講習であ。前期で受かった人達が出てくるなかで「まだ勉強をせねえとではいけない、後、2週間しかない」という危機感に何度もおそわれました。

受験が近づいているということもあり、夏期講習や冬期講習より宿題が多くなされ、テストの量もいつもよりも増えていました。

それを夜遅くまでやったことを覚えていま。私は、あまり家では集中できなかったの塾の休みの日は、塾に行かせてもらうことが多かった。塾だと、先生方は「わからない事はないか？」と質問してくれるので家で1人で勉強するよりとためになりました。

たくさんの宿題や、たくさんのテストは、受験の時に自分の励み、そして、自信になりました。

夏期講習や、冬期講習、普段の塾は辛い時もあったけど、

それを乗り越えたからこそ、今こうやって笑顔でいられるんだと思います。受験を終えた時は本当に不安で仕方なかったけど、先生が最後のHRに言ってくれた「君たちは人よりたくさん勉強しただから自信を持って」という言葉を思い出し、安心することができました。

フロンティアで勉強したことは私にとっていい思い出です。

# みんなの合格体験記

## 05 冬休みから頑張ろうとしても遅いです。今から頑張ってください。

桐生商業高校 進学 Hくん（赤堀中）

私が塾に入ったのは2年の時だったと思います。最初のころは、毎日テストがあって正直イヤでしたけど、まわりのみんながどんどん成績を上げていて自分もあせりを感じ、しんがりになるようになりました。

ですが、3年になると部活と勉強の両立がむずかしくなります。部活は最後の大会へと練習をのべてはなりません。勉強の方も入試へと準備をのべてはなりません。私は両立できてなかったと思います。先生に何度も言われると思いますが、冬休みからがんばろうとしても遅いです。今から頑張ってください。

本当にこの塾はつらいと思います。ですが頑張った分だけ自分に良いことがかえってくると思います。

伊達と思ってもめげずに頑張ってください。

入試には本当に普段の自分かできます。入試の時だけちやんとやると思うのではなく学校生活で意識してください。

# みんなの合格体験記

## 06

夏休みは成績が上がる人と下がる人に分けられる期間だと思います。時間を無駄にせず、頑張ってください！

太田女子高校 進学 Aさん（宮郷中）

私は小学生の時に塾に入りました。その時にフロンティアで勉強したことが、中学の勉強で大切な「自分から進んで学習する」習慣がつけられました。

夏期講習はほぼ毎日、長時間あって大変だと兄から聞いて覚悟はしていましたが、やはり途中で心が折れそうになるほど大変でした。ですが、夏休み明けの学校の復習テストで一気に成績が上がったので、夏期講習の成果を実感できました。

夏期講習前の塾の進路説明会で、「分からない所をノートにまとめる」というアドバイスをもらって、実践してみました。時間がかかるので他の勉強をする時間が足りなくなりました。私なりのやり方で考えたのは「分からない所をメモにざっと書いて、新研究に貼る」ことです。それにより、時間が短縮でき、量をこなすことができました。あと、私は数学の応用問題ができなかったのですが、じっくり考え、時間をかけてやることにより、「なんとなくマうじゃないかな？」という考えが思いつくようになりました。どの教科でも分からないことを分からないままにせず、きちんと理解し、「なぜマうなるのか？」という考えが大切だと思います。

塾のクラスで、休み時間に騒いでいる人が多かった時期がありました。ですが、「私は私だし、あの人がはしゃいでいる間に私は勉強できるんだ」と思い、受験期には休み時間も活用しました。だから受験には「勉強するぞ」というモチベーションを維持することも必要だと思いました。

最後に、夏休みは成績が上がる人と下がる人に分けられる期間だと思います。だからこそ時間をムダにせず、フロンティアでしっかり頑張ってください！！

# みんなの合格体験記

## 07 コツコツ対策をしていくことが大切だと思います。

伊勢崎高校 進学 N・Tくん（宮郷中）

フロンティアに入居前は、「宿題がタカ」「大変」などいふ人が噂を耳にしていて、覚悟して入りました。私が入ったのは中学二年生の時で週に2回しかありませんでしたが、三年生になるときは週3回になり、とても大変でした。特に「夏期講習」は地獄大のよるものでした。でもか、その今後の糸巻テストでは過去最高の成績を出せたのでとても嬉しかったです。私は家では夏の宿題がタカくておまじ自分の勉強ができませんでしたが、今思うとそれ良かったと思えます。なぜなら自分の勉強がた、どこをすれば良いのか分かるので、教科書と書のはしからしまでやることになってしまふから、でもそういう面でも、塾に行っている方が受験に有利だと思いはる。受験にはマニュアルの問題はおまじ出ないので教科書と書大暗記というやり方はおまじおまじせん。夏の宿題などをしっかりやるだけで十分だと思えます。私は勉強は部活がよまっからやると考えていましたが、それでは全然間に合ふないので、しっかりとコツコツ対策をしていく事が大切だと思えます。

# みんなの合格体験記

## 08 フロンティアの小テストと宿題、全部こなせたら何かがきっと変わります。

共愛高校 進学 Kさん（宮郷中）

私は体力に自信がなく、体が弱くて病気に罹りがちでした。その為、塾で夜遅くまで勉強、ということが個人的に厳しく不安に思っていました。しかし、フロンティアは深夜に勉強することを極力避け、長期の休みの間は昼間に勉強できるように授業を設定してくれました。そのおかげで寝不足になることがなく、体調を崩すこともあまりありませんでした。もし欠席してしまったとしても、先生がこちらの都合も考慮ながら補習をしてくるので、受験生としてはとても助かりました。

授業の最初に行う単語テストや英文テストはしっかり覚えて受けるつもりだと思います。...というの、私立のテストで実際に小テストでやった問題が出たからです。先生方が作ってくれた小テストの内容は覚えていて損をすることも何一つありません。「必ず役に立つ」と言ってもいいかもしれません。それくらい、大切なものです。

不合格になっても、再テストは必ずしよう。「やり直し」「しっかり覚えること」は受験生にとってとても重要なことです。...あまりにも小テストの数が多すぎて嫌になることもあるかもしれませんが、私もそうでした。ですが、「決山の小テストをすべて合格して再テストなしの状態」→周りの人は再テスト→嬉しい気持ちとやらが出てくる」というような感じで、合格さえし続ければ小テストも苦ではないことをお伝えしたいと思います。3年生の夏休み、それが実際に出来ていたのが私です。小テストを合格していればポイントも溜まります。悪いことは一切ありません。小テストを頑張れば良いことだらけ。...最高ですね！成績も上がります！

私は中学1年の頃はサボリ魔でした。2年で少しずつ改善。これ、3年になると努力が成果に変わりました。第一志望校も有難いことに合格できました。

フロンティアの小テストと宿題、全部こなせたら何かがきっと変わります！！

# みんなの合格体験記

**09** 人からもらったアドバイスを素直に聞き、自分の行いを反省することが大切だと実感しました。

前橋高校 進学 Yくん (二中)

私は中学一年生から入塾させていたのですが、当時私は塾で出されたあまりの宿題の多さに驚かされましたが、だんだんこなしていくうちに慣れてためか苦ではなくなりました。(私の場合時間ばかりでした) 皆さんの中になかなか勉強がツラくてよい人がいるかもしれませんが、そんな人は前日より少しだけでも勉強の量を増やしてみることを考えてみてください。時間でも、マージでもなんでもいいと思います。先日までの自分をこえてゆくことで、少しずつですが結果とやる気が出てきます。そして、一日一日を充実して過ごすことができます。また、目標を立てるときは具体的な数値を入れることをおすすめします。それらの自分で立てた目標が達成したかかは、より分かるからです。自分を知るには自信にもつながります。それにプラスして、先生や親などに自分の目標を宣言してみるというでしょう。人に言うことで、確認になり、実行しやすくなるから、とても良い手段であると思います。

私は人のゲーム好きであつたため、度々ゲームの誘惑に負けそうになりました。そんな時、先生をはじめ、周りの人が手を差し延べてくれました。そういった支えがあつたからこそ頑張れたと思います。人に言ってもらったアドバイスに反発ばかりでなく、素直に聞き、自分の行いを反省することがとても大切だと実感しました。

私はこの塾で、熱心に指導してくださった先生方、周りの家族、そして共に戦ってきた仲間達に心から感謝しています。ありがとうございました。

# みんなの合格体験記

## 10

自分の上がった成績を見てみると、今までやった勉強にちゃんと意味があることに気付きました。

桐生高校 進学 Fくん (宮郷中)

自分は学校の授業の時に、プレゼンに力を入れました。学校のことは、それほど勉強は重要な物ではないと思っていました。しかし中學生になると、部活が始まり、部活と塾を両方両立させることが大変でした。夜遅くまでやり、次の日の学校では、つい居眠りをしてしまうことが多くなりました。それと、特に大変だったのは、部活を引退してから夏期講習でした。毎回テストに落ちたりして、家に帰ってから、その日の塾の宿題をやり、そして学校の課題も終わらせて毎日かたがたにいやでいやで、もう行きたくないなんて思ったことは、数えきれないほどあります。でも毎日頑張った結果、期初めのテストでも良い結果が出ました。ただ単に勉強を怠らなかりと思っていただけでも、自分の上がった成績を見つめて、今までやった勉強に、ちゃんと意味があることに気付きました。

あれ、もう痕もた、下は、い、ね、最初は何も思いませんでしたが、今自分達がやっていることは、入試を受ける上で絶対に意味があるものだと思います。自分の努力が自分にいいものとして返ってくるはずだから、くじけずに日々の勉強の小さなことでも粘り強く取り組んでいってほしい。応援しています。

# みんなの合格体験記

## 11 受験本番は「この会場で一番勉強してきたのは自分だ。」と強気で臨めました。

太田女子高校 進学 Yさん（宮郷中）

私は2年生からフロンティアに通い始めたのですが、最初は宿題が多く、こなすのに苦学しました。塾の授業よりも宿題の方が大変でした。3年生の夏休み直前に志望校を太田女子に決めました。そして、偏差値が足りていなかったこと、それまで本気で勉強したことになかったことで、大きな不安と焦りが生まれ、夏休みの間、毎日平均10時間程勉強することが出来ました。本当に無我夢中で勉強していたと思います。ツライとは思いませんでした。

私はメンタルが弱く、テストの結果や順位に感化されやすかったので、ツライと思ったのは直前期でした。でも、先生方の支えのおかげでなんとか最後までやり抜くことが出来ました。受験本番はそれまでやってきた勉強量がそのまま自信になっていたので、「この会場で一番勉強してきたのは自分だ。」と強気で臨めました。

合格できたのも、これまで塾をやるためにかけたのも全部周りの家族やフロンティアの先生方のおかげだと思っています。



# みんなの合格体験記

## 13

なんといっても宿題が多い。そのおかげで毎日勉強する習慣を身につけることができました。

前橋高校 進学 Hくん（宮郷中）

塾に入る前は、自分は、あまり勉強をする習慣がありませんでした。テスト期間以外は、の時間。そんなだらけた人間でした。しかし、塾に入って数ヶ月、つと、テストの順位はみるみる上がり、塾には2年の冬期から入りましたが、3年になつたら、ほぼ毎回のテストで1位の順位をキープすることができました。フロントアは、なんといっても宿題が多い。だからといって、全く大変で勉強という気持ちも正直なかったです。でもそのおかげで毎日勉強する習慣を身につけることができました。塾での勉強は、本当にテストのポイントをふいていたり、入試の穴場をふいてくるので、まずはしっかりと真面目に塾の授業は寝ずに受けることが一番大事です。そして塾の授業でより理解を深めるためには、学校の授業をしっかりと受けて基本中の基本を固めることです。と35の授業もおろそかにしてはいけません。部活があるうちは両方しっかりとやるのは9割、というふうかもしません。でも夜睡眠を8時間以上とることが大切です。私は寝る前間だけは、しっかりと確保していました。寝ることも大切だと思います。

入試が終わった後は、多かれ少なかれ、不安を覚えます。不安にならぬよう勉強方法は無いかもしれませんが、必ず入試前に不安を吐き出すことは大切です。残り一週間になるととても焦ります。しかし、あと一週間のときは、体とメンタルのケアが大事です。万全な体勢で試験に挑めることが一番大切なので、ラスト一週間は、そのようにすると良いと思います。

# みんなの合格体験記

## 14 夏に真剣に取り組んでおけば・・・と後悔しました。

太田高校 進学 Tくん（宮郷中）

私がフロンティアに入る前の学校の順位は3桁の真ん中あたりでした。とても、私が合格した太田高校とは夢の存在でした。

フロンティアに入ってからいろいろな出会いがありました。また、その中で驚いたことは、中学2年のときに、中学に来た教育実習生の大学生がフロンティアの人だったということです。そして、月日は流れ、3年生になりました。私は、3年生に入り、学校の定期テストでは10番代に入れるようになりました。私はこの時の志望校は、桐生高校でした。夏休みに入り、いろいろな高校の学校説明会が始まりました。私は、打には、桐高に行く決めていたのですが、行かなくていいと思っていました。が、太田高校の公行で決まりました。そして、この学校説明会が、私の自決と動かししました。そこには、男子校ならではの、色気がありました。学校説明会は、いこう行くべきか感じました。地獄の夏期講習が、終わり、可憐な受験モードの中、私は、なぜか受験モードに入れませんでした。そのためか、テストの偏差値が伸びず、太高とベルまで上げることはできませんでした。そのまま、塾での三者面談が始まり、太高は厳しいから、桐高を対めると、言われてしまいました。このときに、後悔とあせりが、一緒にやってきました。夏に真剣に取り組んでおけば・・・と後悔しました。

私立と、前期試験が、終わり、後期に向けての勉強が始まりました。しかし、最終的に、レベルにはギリギリ達したものの、安全ラインと越せていないまま、後期に挑みました。そして、合格することができました。

入試とは、最後は気持ちだと感じることができました。私は、レベルは低い分、気持ちは1番と心に効んでいました。気持ちは大切です！

# みんなの合格体験記

## 15 他の皆も一生懸命頑張っているから、自然と自分も頑張らなくちゃと思えました。

太田高校 進学 Uくん (宮郷中)

夏期講習は、自分の中身の整理、思い出し直し、休日は一言で言うところの地獄でした。毎日朝、10時から夕方、5時半まで勉強。自分は今までこんな長時間勉強したことがなかった。しかも、たくさんの宿題。そして毎日行かなくてはいけない勉強。家に帰っても休憩する時間がほとんどありませんでした。最初の頃は、とても辛いと感じていましたが、幸い、自分だけではない。他の人も一生懸命に頑張っている。自然と自分も頑張らなくちゃと思えました。

入試は、塾をやらずにテストでしか全然雰囲気を感じることがなかった。同じ高校と、同じくらいの偏差値の人と受けてみる。緊張感を感じて、とても緊張しました。でも、自分は絶対の自信を持って入試に臨みました。なぜなら、フロントの勉強量は他の人よりも多い。塾に行かなくてもいいから大丈夫。

私も、無事に合格することができたのは、フロントの進路セミナーのおかげだと思います。

これから受験をすると思うのであれば、夏期講習や、冬期講習など、先生方が全力サポートしてくれるので、先生方を信じ、自分を信じて、これから受験勉強をがんばってください。そうすれば、必ず合格します。

# みんなの合格体験記

## 16 絶対に諦めず自分の目標に向かって常に全力で進んでみてください。

前橋高校 進学 Aくん（宮郷中）

中学校に入学してから3年間の塾は本当につらく大変でした。特に3年時の夏期講習や冬期講習、直前講習は休む暇もないくらいとても厳しかったです。中でも夏期講習では関東大会のため部活動と両立させなければならなかったため、補習で旧塾にこもることも度々あってとても大変でした。冬期講習は夏期講習に比べて日数も短く、全然楽な方ではあったけれど目まぐるしい毎日で非常に大変でした。そして入試直前講習では、前期入試で合格して卒業する仲間を見て羨しいと思う反面、もと頑張らなくてはという思いに駆られ、毎日必死に勉強しました。そのおかげで社会の記述や数学の公式は完璧にマスターすることが出来、入試本番でも大いに活用することが出来ました。また入試直前模試でも、どの教科もピンポイントで抑えることが出来、先生方にはとても感謝しています。

入試が終わってからは、結果が発表されるまでなかなか落ち着かないのと、急に勉強から解放されて戸惑いの気持ちとで複雑な感情が何日か続いたけれど、結果発表後は喜びの気持ちと共にまた新たに頑張らなければという強い決意を抱いて勉強に臨みました。

後輩の皆さんへ、受験生としての1年は本当につらいのでまずは覚悟を決めて下さい。そして努力を続けても、成績が比例しないこともあります。絶対に諦めず自分の目標に向かって常に全力で進んでみて下さい。そうすればおのずと周りの人達から応援されるようになり自信が付き、目標を実現出来るように頑張って下さい。

# みんなの合格体験記

## 17

授業でのテストはきちんと覚えれば役立ちます。覚えるまでしっかり勉強した方がいいです。

農大二高 進学 Sさん (宮郷中)

毎日の勉強でも、部活でも、受験でも大切なのは本気でやること。手を抜いたらその時の結果が返ってくるのだと思います。本気でやったら本気でやらないの結果が返ってきます。私は、塾で中々の夏休み期間に部活が終わり、いつかのため、サマとは別の時間に勉強していました。部活も勉強も大切な時期に両立させるのはむずかしいですが、限られた時間を有効的に使うことが大切だと思います。勉強は、得意な教科ばかりではないと思います。苦手な教科も、先入観をもたずに学習し、その教科の特性を知り、いいところを探せば、もと勉強しやすくなります。また塾での学習は1回、1回の授業を真面目に聞き、テストの勉強や宿題を必ずしておくことが大切だと思います。授業でのテストは、きちんと覚えれば役立ちます。だからきちんと覚えればしっかりと勉強した方がいいです。受験は入試の日が近づくにつれてどんどん不安になっていきます。だからいかに分からないところを無くして不安をとりのぞいていくようにして下さい。入試本番でも、不安ばかりな気持ちにならないように勉強をきちんとやる方がいいと思います。受験で後悔が残らないように、全力でがんばって下さい！

# みんなの合格体験記

## 18

受験を終えて重要だと思ったことは、絶対に諦めてはいけないことと、楽をしようとしてはいけないことです。

前橋東高校 進学 Hさん（宮郷中）

私は、ずと前東にしようか、前南にしようか迷っていました。学校見学に行ったとき、前南の方が明るい感じだったので、前南に決めたいけれど、親や先生と相談し、最終的に前東に決めました。夏休み中、全々成績が伸びなくて、おきりめてしまい、レベルを下げようと思ったことがあったけれど、おきりめるのはまだ早いと自分でも思い、塾のテストに落ちないように頑張ったり、夏休みが終って少しいたら、だんだん成績が伸びてきました。夏期講習は少し大変だったけれど、とても重要な期間であったと思います。私は、冬期講習から1月のラストスパートの期間は、遊みたいという気持ちが強くなり、あまり勉強に集中出来ませんでした。でも、1月後半からは、ずいぶんおきてきて、学校に早く行って勉強したりしていました。今思うと、学校に早く行くよりも、もっと前からやるべきことをしっかりとやっていれば良かったと思います。70点エリアで解く問題は、そのまま入試に出ることもあるので、何度もやることが大切だと思います。入試の問題は教科書から出ると教わったので、直前は歴史や地理、公民の教科書を読みおさりました。受験を終えて、重要だと思ったことは、絶対におきりめてはいけないことと、楽をしようとしてはいけないことです。

# みんなの合格体験記

## 19

毎回面倒で嫌だと思っていたが、受験が終わるとなんだか楽しかったなと思えた。

桐生高校 進学 Eくん (宮郷中)

部活引退前が忙しく大変だった。長期休日は宿題が  
多く、計画的に進められなかったため、とてもキツかった。  
塾が10時頃～5時頃までの時、昼食後120分、普段は  
解きこなすに苦労し、眠くなるため宿題をふたつとせ、かつ  
睡眠もとれず、体調が悪く感じた。毎回の小テストでは、  
ただ答えを覚えるのではなく、しっかりと理解できるように  
勉強強めたいと思えた。自分は歴史の年表のテストで、その  
テストに合格するために目的としたように感じて、歴史の出来事  
並び変遷等日あまりで覚えられた。また、直前に詰め込むのも、テスト  
に合格できなかった場合は、すぐ忘れてしまうので前日からしっかりと  
勉強したほうが良いと思う。テストの合格を目的とする  
のではなく、自分に身につけることを目的としてやるべきと思  
った。面倒だと思ってもコツコツやることで大切だと  
受験勉強を通して学んだ。毎回毎回テストに合格できなかった  
時もあったが、毎回毎回問題集のつれづれ、自分で作った  
問題もプリントし、わかるまで説明してくる先生方のほうが受験生  
よりも努力してこの中で合格したいと思うと頑張ることができた。他方が  
眠気を感じているのを見るとより頑張ろうと思えた。毎回面倒で嫌だ  
と思っていたが、受験が終わると塾のある生活が楽しくなる。何  
かなにか楽しかったなと思えた。特に受験が終わると、友人  
風になるよう、普段は頑張ることもない。

# みんなの合格体験記

## 20

辛いときは周りの子と共有するとい  
いと思います。

伊勢崎興陽高校 進学 Aさん（宮郷中）

一言で言うと、とても辛かったです。その中でも、一番辛  
かったのは、冬期講習です。宿題は、普通の時と変わ  
らない量で、でも、それを次の日までにはやっておかなけれ  
ばいりなくて、テストも再テストにならないように、しっかりお  
ぼえなくちゃならないで、1日中ずーっと勉強のことを考え  
ているのが、すごく辛かったです。途中から、朝起きた瞬間  
寝た……と頭に浮かぶほどでした。でも、そのおかげで  
宿題や学校のプリントをすらすら解りるようになって、正解  
する問題が増えるのがとても嬉しかったですし、自信につ  
ながりました。入試を終えてからは、開放感と共に  
高校でも勉強をちゃんとやろうと思いました。私は今でも  
中学の時からなんでちゃんと勉強しなかったんだろうと後悔  
しています。理由の1番は、行く高校の異文化交流が少なか  
たからです。だから、高校では、夢を實現できる、なるべく  
良い所に行けるように、頑張りたいたいと感じました。  
そして、辛いのを乗り越えられたのは、周りの子と教えあったり、  
テストを確認し合ったり、励まし合えたからだと思います。  
辛い時は周りの子と共有するの良いと思います。

# みんなの合格体験記

## 21 塾のテストはとても大事なんだなあと思いました。

前橋育英高校 進学 Kさん（宮郷中）

私が塾に入ったのは小学6年生の冬期講習からです。  
入ったばかりのときは英語のA～Z(a～z)まで書くことが  
できました。覚えるのは大変だったけど塾に行くといつもてる  
テストのおかげで冬期講習中には全部書けるようになりました。  
いつもてるテストはすごく量の多い宿題と合わせて覚えるのは  
とても大変でした。がただなあと思っていました。でも2年生の学校の  
テストのときに塾でやったテストの問題がほぼ全部そのテストに出た  
ことがありました。そのテストはとてもいい点数を取ることができました。  
その時から私は塾のテストはとても大事なんだなあと思うようになりました。  
塾のテストにはその他にも良い策があります。時間を気にすると  
いうことです。私は問題を問くのがすごく遅く時間内で終わらないうという  
ことがたくさんありました。中3になるころには塾のテストのおかげで1、2年生の  
頃よりは速く解けるようになったと思います。学校のテストでも最後までとれるよ  
うになりました。入試が近い日は夕飯を使って過去問を本番と同じように  
解いたりしました。本番の入試は時間を気にあることで最後まで解きました。  
私はフロンティアのおかげで高校に合格することができたのだと思います。  
宿題が明けてくれたなあとかすめたなあと思うことがたくさんあったけど  
最後まで通ってよかったです。フロンティアの先生たちには本当に  
感謝しています。今までありがとうございました。  
アドバイスは特にならなくても塾のテストをしっかりとやれば  
大丈夫だと思います。自分なりに頑張ってください。

# みんなの合格体験記

## 22

今こうして喜んでるのは塾の先生方含め、様々な人の協力によって成り立っているのだと思っています。

樹徳高校 SS 進学 Oさん (宮郷中)

私は、入試の約半年前にこの塾に入りました。ラスト前以外、あまり勉強する方ではなかったけど、課題の量には驚きました。(前々から聞いてはいたけれど)。でもまあ...おれはやっぱり分だけ学力はついていくみたいで...塾に入る前、10位~20位を彷徨っていた私の成績が、中間ラストの時には、2位にまで飛躍しました。やっぱり、結果がでると、全然やる気ですますよね...夏頃に比べたら、私の勉強量も3割増えた気がします。塾生と友達になんか打ち解けてきて、塾行きの準備がたてました。

私の受験する課目外の教科は、たいてい塾での勉強する教科にしてもらってたから、受験までか、一番かんがえてたと思います。自分の苦手分野の単元の課題をたててもらったり、過去問(結構前のかつ)を貸してもらったりと、大分先生方に負担を聞かせてもらいました。とても感謝しています。毎年年始の休みに入る前日に、3教科分の課題をたててもらってたんですが...想定外の量が、自分の頼んでおきながら、大笑してしまいました。有明月初旬まで、課題やり終えた時、入試に向けての自信がきました!、入試当日も、開始直前までそのまぶさ緊張していたけれど、やはりいけるぞ、いつかおてるのと大差ないな...と思えて集中してできました。

今、こうして喜んでいるのは、塾の先生方含め、様々な人の協力によって成り立っているのだと思っています。(たまたま行けたらいいかな...と思ってるけれど) この塾に入って良かったなって思います。最後に!! 私さ合格までサポートしてくれて、ありがとうございました!!!

あ、私も毎日おつたこととかは、CNNのニュースで1~2時間聞いたらいいことですね! おもしろいほど英語も聞きたいようになります。

# みんなの合格体験記

## 23 努力と先生のサポートにより、評定を0.8も上げることができました。

本庄東高校 進学 Cくん (共愛中)

僕は2年生の最後からフロンティア進学ゼミに行き始めました。最初行ったときは、テストがあり、たくさん宿題があったりと、大変でした。たぶんその雰囲気に慣れてきて、毎日塾に通い、土日は12時間もやりました。その努力と先生のサポートにより、入った時より評定を0.8も上げることができました。とても先生に感謝しています。そしてその努力を続けたままフロンティアの「ガイダンス」があり、やる気に満ちたまま、フロンティア生の中で地獄と呼ばれていふ夏期講習に入りました。夏期講習に入るとテストの数が2倍以上に増えて宿題の量も増えました。そしてその頃から共愛からの外部進学を検討するようになりました。そして夏期講習も終わってまた通常の生活に戻りました。僕は生徒会もやってたので、塾に来るのがとても大変な時もありました。塾にいる仲間といっしょにかんはりました。そして僕は桐生高校を目標にして、かんはりました。そして冬期講習に入りました。冬期講習は夏期講習より短いけど夏期講習よりも宿題の量はあまり変わらなかったと思います。そして冬期講習が終わって、日曜特訓や、夕方特訓など、受験まであと少しのたなご実感しました。そして、冬期が終わるとすぐに、私立高校の受験がありました。僕は本庄東高校を受け上ので、たぶん遅くに私立受験がありました。そして僕は進学コースで石巻校と決めていたけど、特修コースに合格できることができました。そして特修コースが受かり、桐生高校を辞め、本庄東高校に行くことを決め、先生や塾の友達には迷惑をかけたが、今では自分の判断を悔やみません。そして直前講習なども行き、塾を最後まで行くことができたので、とてもよかったです。そしてボーリング大会や、最後まで楽しんで遊ぶことができました。みんなと離れるのはエビシイけど、フロンティアで過ごした楽しい日々やフライングの日々を忘れないで高校生になって、フロンティアパワーでがんばっていきましょう。

